

栗駒山系 砂防工事の紹介

今から5年前の、平成20年6月に発生した「岩手・宮城内陸地震」により磐井川には大量の土砂が崩落しています。

この状態で、大雨が降った場合には磐井川において土石流が発生する可能性が高いことから、東北地方整備局ではその土石流から一関市街地を防御するために、3箇所の「砂防堰堤(さぼうえんてい)」を整備しているところです。

現在、3箇所の砂防堰堤のうち2箇所が完成し、最後の砂防堰堤について工事を進めているところで、その進捗状況について紹介します。

既に完成している2つの砂防堰堤



現在 工事が進む「槻木平砂防堰堤」

